

ワクチン接種後の副反応等に対応する医療体制の確保

- 新型コロナワクチン接種後の副反応を疑う症状について、被接種者は、まず、身近な医療機関(接種を受けた医療機関や、かかりつけの医療機関等)を受診し、受診した医療機関は、専門的な対応が必要であると判断された場合に専門的な医療機関を紹介。
- 専門的な医療機関としては、総合診療科又は複数の分野の内科診療科を有する等、総合的な診療ができる体制を有することや、医療アクセスの観点から地域ごとに確保されている必要がある。

まずは、接種を受けた医療機関や、かかりつけ医等に受診するよう促す。

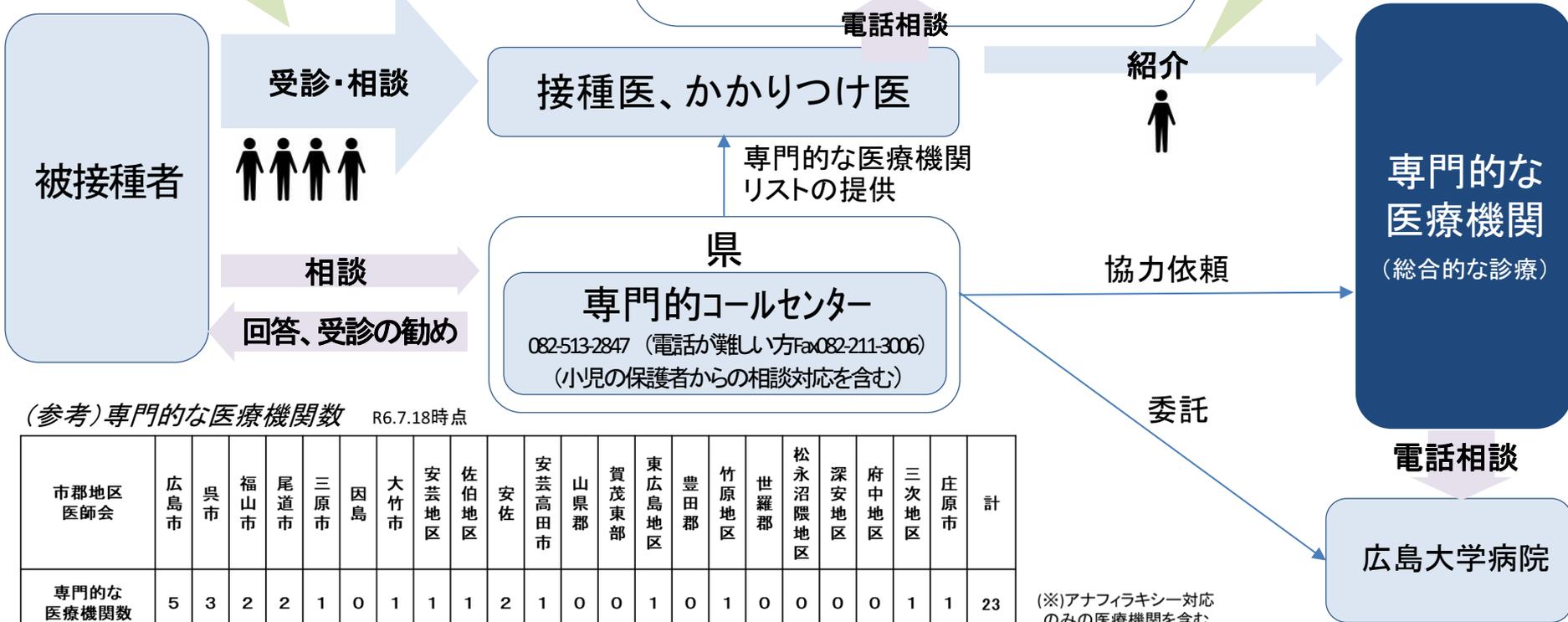
※頻度の高い軽度の副反応は、接種医・かかりつけ医等で対応

ワクチンメーカー

医療機関向けコールセンター

ファイザー社:0120-664-467(平日9:00~17:30)
 モデルナジャパン:0120-793-056(平日)
 武田薬品工業:0120-566-587(平日)
 第一三共社製品情報センター:0120-189-132(平日)
 MeijiSeikaファルマ社:0120-093-396/03-3273-3539(平日)

診察の上、更なる対応が必要な場合、事前相談し、専門的な医療機関を紹介。



(参考)専門的な医療機関数 R6.7.18時点

市郡地区 医師会	広島市	呉市	福山市	尾道市	三原市	因島	大竹市	安芸地区	佐伯地区	安佐	安芸高田市	山県郡	賀茂東部	東広島地区	豊田郡	竹原地区	世羅郡	松永沼隈地区	深安地区	府中地区	三次地区	庄原市	計
専門的な医療機関数	5	3	2	2	1	0	1	1	1	2	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	23

(※)アナフィラキシー対応のみの医療機関を含む